

帝人株式会社 ■ コーポレートコミュニケーション部

●東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館

TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150

●大阪本社 〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワーウエスト

TEL.06-6233-3413 FAX.06-6233-5040

●URL <https://www.teijin.co.jp>

2021年 1月14日

## インターナルカーボンプライシング制度を導入

帝人株式会社

帝人株式会社（本社：大阪市北区、社長：鈴木 純）は、このたび、帝人グループの設備投資を対象として、インターナルカーボンプライシング（ICP）制度(\*)を導入しました。今後、CO<sub>2</sub>の排出増減を伴う設備投資計画については、今次設定した社内炭素価格を適用し、仮想的な費用に換算して、投資の判断基準の1つとして運用していきます。

(\*) ICP制度：社内における炭素価格を設定し、CO<sub>2</sub>排出量を費用換算することで、排出量削減に対する経済的インセンティブを創出し、社内で気候変動への対応を促す仕組み。

### 【 帝人グループの ICP 制度 】

- 社内炭素価格： ¥ 50 / t-CO<sub>2</sub> (6,000 円 / t-CO<sub>2</sub>)  
※帝人グループ内グローバル共通価格
- ICP制度対象： CO<sub>2</sub>の排出量増減を伴う設備投資
- 適用方法： 対象となる設備投資計画に伴うCO<sub>2</sub>排出量に対し、社内炭素価格の適用により費用換算したものを投資判断の参考とする。

当社は2020年からの中期経営計画において、環境負荷低減の長期目標として、CO<sub>2</sub>排出量を2030年度までに2018年度対比20%の削減、2050年度までに実質ゼロの達成を掲げています。また、サプライチェーン全体でCO<sub>2</sub>の排出削減を促進し、2030年度までに、削減貢献量をグループ全体およびサプライチェーンの川上における総排出量以上とすることを目標としています。

当社は、このたびICP制度を導入することにより、CO<sub>2</sub>排出削減に資する設備投資計画を後押しし、CO<sub>2</sub>排出削減に関する長期目標の達成を目指すとともに、将来予想されるグローバルでの炭素価格の上昇に備えた対策とします。

帝人グループは、長期ビジョンとして「未来の社会を支える会社」になることを掲げ、「環境価値」「安心・安全・防災」「少子高齢化・健康志向」という3つのソリューションで持続可能な社会の実現に貢献すること目指しています。それに向けて、人を中心に考え、「Quality of Life」の向上に資する革新的なソリューションを提供するとともに、事業活動に伴う環境、社会への負の影響が最小限となるよう努めていきます。

以上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL:(03)3506-4055